



まもりん

くらしの情報

春号
2015

北九州市立消費生活センター

春 新生活スタートの季節です。

卒業、入学、進学、転職、引っ越しなど、春はイベントが盛りだくさん！新しい生活環境に早く慣れようと、慌ただしい日々を過ごしている、そんなときこそご注意ください！この時期に多い消費者トラブルとそのアドバイスを紹介します。

賃貸アパート（賃貸借契約）

入居した部屋がクリーニングしていないようで汚い。また、借りる前に約束した台所の修理もされていないようだ。管理会社に苦情を伝えたが対応が良くない。



アドバイス

入居する物件は、自分の目で見てしっかり確認しましょう。

入居前の汚れや損傷は、貸主（大家・管理会社）と立会いのもと写真をとるなどして記録しておくといいでしょう。

契約書をよく読み、退去時の原状回復に関する特約など十分に確認し、納得したうえで契約しましょう。

インターネットプロバイダ変更契約

「ネットが速くなるし、安くなる」と電話があり、いろいろなことを電話で一気に言われ、よくわからないまま遠隔操作でプロバイダの変更をしてしまった。電話だけで契約になるとは思わなかった。家族に反対されたのでやめたい。



アドバイス

新しく契約するサービスの内容を現在の利用料と比較して、何がいくら安くなるのか細かく確認しましょう。またオプション利用料、事務手数料など、月額利用料以外にも料金を請求されることがあるので、月額利用料以外に発生する費用についても確認しましょう。

プロバイダ契約などの電気通信サービスはクーリング・オフ制度がありません。その場で返答せずに、よく検討しましょう。

水道の点検（点検商法）

「市のほうからの依頼で水道の点検に伺いました」と業者が来訪した。点検が終わると、水道メーターの交換が必要と言われ、その場で30万円請求された。



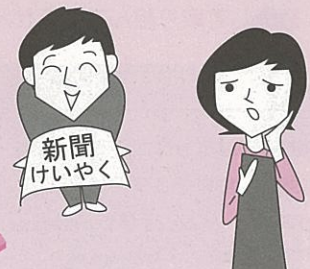
アドバイス

市の上下水道局が宅地内の点検や清掃、水道メーターの交換で代金を請求することはありません。また、浄水器などを設置したり販売することはありません。

不審に思ったら、
北九州市上下水道局へお問合せください。
上下水道お客さまセンター 093-582-3031
月～土 8:30～19:00

新聞契約（訪問販売）

新聞の勧誘員が来訪し「3ヶ月間でいいので新聞を購読してほしい」と言われ契約したが、やはり必要ないと思った。解約したい。



アドバイス

訪問販売による新聞購読契約の場合、契約書の交付から8日以内であればクーリング・オフ（無条件解約）ができます。早めに販売店に連絡しましょう。

消費生活相談事例

二セ電話詐欺



知らない業者から「あなたが契約した老人ホームの入居権の代金を支払ってください」と電話があった。「身に覚えがない」と言うと、「解約するためには300万円かかる」と言われた。その後、弁護士を名乗る人から電話があり、「後日返金の手続きをとるので、とりあえず100万円払って下さい」と言われ、誰にも相談せずに、指示どおり宅配便で100万円を送った。しかし、約束の日になっても返金されない。騙されたのか。(80代女性)

アドバイス

弁護士や業者、警察官、役所の職員など、色々な立場になりました詐欺グループが電話を使って行う詐欺を「二セ電話詐欺」と言います。このケースでは業者も弁護士も同じ詐欺グループの一員で、全くの二セ者です。返金されることはありません。常に留守番電話にしておき、必要な電話にだけ折り返すようにするなどの対策を取りましょう。



不審な架空請求メール



携帯電話に「有料サイトの未払い料金があり、今日中に連絡がない場合は法的手段をとる」という内容のメールが届いた。「問合せは電話でのみ受け付ける」とあり、相手の電話番号が記載されている。メールは最近登録したばかりで、インターネットはしたことがないので、まったく心当たりがないが、どうしたらよいだろうか。

(70代女性)

アドバイス

「有料サイト利用料」や「コンテンツ利用料」などの身に覚えのない料金を請求するメールが届いたという相談が多く寄せられています。「連絡がなければ、法的手段をとる」、「身辺調査をする」などと、不安をあおることが書かれているケースも多く見られます。これらは、不特定多数の方に一斉に送っている架空請求メールです。このようなメールを受け取っても、絶対に連絡せず無視してください。



環境にやさしい「3R (スリーアール)」始めましょう!

3R(リデュース・リユース・リサイクル)とは・・・

リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)の活動に取り組むことで、ごみを限りなく少なくし、ごみの焼却や埋立処分による環境への悪い影響を極力減らすことと、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会(=循環型社会)をつくらうとするものです。

私たちの暮らす北九州市は、「環境未来都市」「環境モデル都市」として、環境の分野では他都市に先駆けた取り組みをしています。みなさんも普段の生活のなかで、意識して取り組んでみませんか?

RRR
リデュース リユース リサイクル

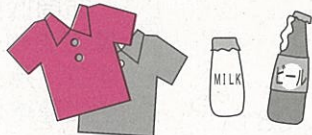
Reduce ごみの量を減らそう
Reuse 繰り返し使おう
Recycle 資源として生かそう

★「3R」身近な取り組み事例

- お店では余分な包装を断る。
- 食品・食材をムダに捨てない。
- マイバックを持参し、必要以上にレジ袋をもらわない。
- 詰替商品など、環境にやさしい商品を選んで買う。
- 割り箸を使わずにマイ箸を使用する。



- 牛乳びんやビールびんなどの「リターナブルびん」を返却する。
- 不要になったものは人に譲ったり、フリーマーケットやリサイクルショップに持っていく。



- ゴみを分別して捨てる。
- 古新聞などの廃品回収に協力する。
- 不要になった古着は区役所などに設置された古着リサイクル回収BOXへ持っていく。
- 廃食用油(てんぷら油)はスーパー、市民センターに設置された回収BOXへ持っていく。

